

科目	生物 (Biology)		
担当教員	森 寿代 非常勤講師		
対象学年等	電気工学科・3年・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A2(100%)		
授業の概要と方針	日常的に取り上げられるようになった生命科学や環境問題などの話題について、科学的な見方や考え方ができることは現代において必要な能力となってきた。本科目では、生命の単位である細胞の構造・機能、生命活動を維持するための様々の働きについて学習する。生命科学の諸問題に関心を持ち、理解するための一助となるよう、生物学の基礎的な素養を身につける。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A2】細胞の構造と細胞小器官の機能を理解する。		細胞の構造と細胞小器官の機能を理解できているか、試験で評価する。
2	【A2】細胞の増殖の方法と生物体の構造の多様性を理解する。		細胞の増殖の方法と生物体の構造の多様性を理解できているか、試験で評価する。
3	【A2】生殖細胞の形成過程と受精のしくみを理解する。		生殖細胞の形成過程と受精のしくみを理解できているか、試験で評価する。
4	【A2】実験の目的を理解し、結果に対して授業内容を基に考察できる。		実験の目的を理解し、結果に対して授業内容を基に考察できているか、レポートで評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート20% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	資料プリントを随時配布する。		
参考書	授業で随時紹介する。		
関連科目	特になし。		
履修上の注意事項	特になし。		

